

栄東まちづくり協議会 11 月定例会 議事録

日 時：2025 年 11 月 6 日（木）18:00～18:40 場 所：栄東まちづくり協議会会議室

出席者：辻本、田端、野田、横江、近藤、佐野、尾崎、藤井、
山本（横井代理）、渡邊、山岡、上杉、鈴木

●定足数及び議事録署名人について

13 人中 13 人の出席で栄東まちづくり協議会規約第 10 条第 2 項の規定（在籍委員の過半数の出席）により有効に成立。議事録署名人：尾崎委員、横江副会長

■議題

1. 公園整備・活用事業について

公園整備・活用事業について資料のとおり説明した。

＜審議事項＞ 公園整備・活用事業について、資料記載のとおり事業を進めることが全員一致で承認された。

（質問、意見及び回答）

- ・池田公園トイレは利用者のトイレの扱いがかなりひどいため、そもそもトイレが必要なのかや、修繕を協議会の事業としなければならないかについて議論した方がよいと感じる。修繕費をこの事業予算から出すのであれば、予め破損等が減るような取り組みをしないと同じ事が繰り返され、お金がいくらあっても足りないと思う。
- ・池田公園のトイレは補助金で建替えて名古屋市へ寄附し、その後の維持管理は中土木事務所で実施していただいているが、不具合の内容によって他の公園トイレも含めて緊急性の高い箇所から修理されるため、池田公園のトイレが壊れた場合に優先して早急に修理していただくというわけにはいかない。
- ・この事業予算を使うのは、緊急に修理するためであって、待てば中土木事務所の方でいずれ直していただける可能性もあるのか。
- ・そうなる。全市的に見た優先順位の中での対応となるため、例えば「おむつ交換台の傷」はテープで修繕することで現在使える状況となっているため、すぐに修理するのは難しいということであり、「鍵の不具合」も同様である。それが使えない状況になった時には、他との優先順位を見ながら、例えば来年度に予算編成をして再年度に直すというような流れになる。
- ・今回の事業内容については、我々が早く直したいためにこの事業予算を使って修繕を実施するという事で納得した。
- ・男子トイレ個室の便器の詰まりについて、10 月上旬に発生したものについては中土木事務所で既に直していただいたそうだが、その後また発生したようで現在使用禁止となっている。いつ頃直していただけたらそうか。
- ・確認する。なお、詰まりを取るだけで直るのか、部品が必要なのかによって修理に要する期間が変わる。

- ・ おむつ交換台のクッションはカッターで切られているが、交換は 5 万円以下できるのか。
- クッション部分は素人でも交換可能であることが確認できたため、クッションを購入して事務局で取り付ける作業とし、業者への委託費用が抑えられたことにより、この度お示しした概算費用で実施できる。

■報告事項

1. 防災事業 防災訓練の実施について

防災訓練の実施について資料のとおり報告した。

（質問、意見）なし

■その他

1. ボートレースチケットショップ栄の売上状況について

ボートレースチケットショップ栄の売上状況について資料のとおり説明した。

（質問、意見）なし

2. 協議会事務局の運営体制について

2026 年 4 月からの事務局体制案について横江副会長より資料のとおり説明した。

（質問、意見）なし

3. 次回定例会の日程について

次回定例会は 12 月 4 日（木）18:00 より栄東まちづくり協議会会議室にて開催する。

4. 池田公園イルミネーションフォトコンテストについて

「池田公園イルミネーションフォトコンテスト」について案内し、チラシを配布した。

（一般社団法人栄東女子大小路ビル協会）

以上